

《地産地消部会活動報告》

個別施策1 農業体験等を通じた食と農の理解促進

①農業体験の場の提供

「学童農園活動の支援」

市内小学校での学童農園活動を支援し、児童の農業・農村への理解促進を図った。



田植え体験



稲刈り体験

「農業・農村の多面的機能の学習の推進」

(1) パネル展示

中央図書館や JR 久留米駅東西通路等で農業・農村の多面的機能を紹介したパネル展示を行った。



中央図書館での展示



くるめ食育パネル展

(2) 多面的機能のチラシによる周知

久留米産農産物の学校配付事業に併せ、農業・農村の多面的機能チラシの配付を行った。



市内 45 小学校（特別支援学校含む）での配付

個別施策2 地産地消の推進

①地産地消に進める環境整備

久留米産農産物の包装資材等への「キラリ久留米」のロゴマーク貼付の支援や、直売所等に掲示するPR資材による表示強化を行った。



『キラリ久留米』ロゴマーク貼付



直売所のぼり

②地産地消の意識啓発

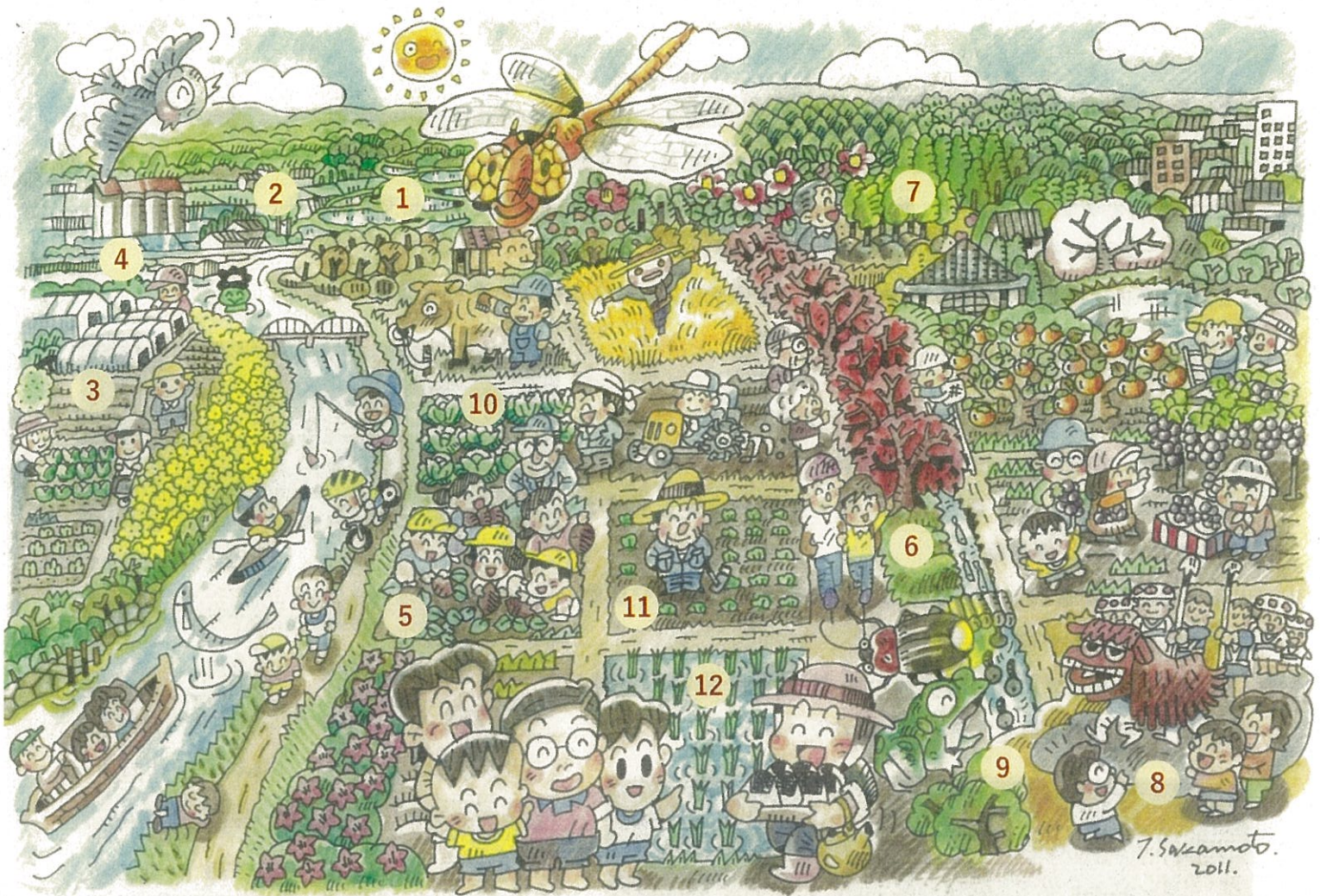
久留米産農産物を使用した料理動画と農産物を紹介する地産地消動画を作成し、YouTube に公開するとあわせて、リーフレットを作成し、公共施設等で配布した。



地産地消推進動画



地産地消推進 リーフレット



のうぎょう のうそん やくわり ためんてき きのう
農業・農村のいろいろな役割（多面的機能）

- | | | |
|---|---|---|
| <p>どしゃ くず ふせ
 ① 土砂崩れを防ぐ
 すいでん ちかすい ちようせい ち
 水田は、地下水を調整し、地すべり
 などを防止します。</p> | <p>どしゃ りゆうしゆつ ふせ
 ② 土砂の流出を防ぐ
 すいでん みず のうさくもつ あめ かぜ えいきやう
 水田の水や農作物は、雨や風の影響
 を和らげ、土砂の流出を抑えます。</p> | <p>こうずい ぼうし
 ③ 洪水を防止する
 すいでん はたけ あまみず た はたらき
 水田や畑は、雨水を溜める働きがあり
 洪水を防止します。</p> |
| <p>みず なが
 ④ 水をためてゆっくり流す
 すいでん みず ちか しんとう かせん
 水田の水は、地下に浸透し、河川の
 流れを安定させます。</p> | <p>たいけん がくしゆう こうりゆう ば
 ⑤ 体験・学習・交流の場
 のうそん こ しぜん たいせつ
 農村は、子どもたちが自然の大切さを
 学ぶ場として活用されています。</p> | <p>いや きゆうよう ば
 ⑥ 癒し・休養の場
 のうそん ゆたか しぜん せいかつ つか
 農村の豊かな自然は、生活で疲れた
 心と体をリフレッシュさせます。</p> |
| <p>うつく けいかん たも
 ⑦ 美しい景観を保つ
 のうそん のうぎやう いとな
 農村は、農業が営まれることにより、
 美しい自然や景観が保たれています。</p> | <p>でんとう ぶんか つた
 ⑧ 伝統・文化を伝える
 のうそん れまし ぎやうじ まつ
 農村では、歴史ある行事・祭りなどが
 伝えられています。</p> | <p>い もの ゆたか
 ⑨ 生き物を豊かにする
 すいでん はたけ たしゆたよう しょくぶつ こんちゆう
 水田や畑は、多種多様な植物や昆虫、
 動物の住みかとなっています。</p> |
| <p>くうき
 ⑩ 空気をきれいにする
 たはた みどり たいぎ おせんぶっしつ きゆうしゆう
 田畑の緑には、大気汚染物質を吸収
 する働きがあります。</p> | <p>くうき
 ⑪ 気温の上昇を抑える
 のうさくもつ すいでん こうごうせい じやうはつ
 農作物や水田は、光合成や蒸発により
 熱を吸収し、気候を緩和します。</p> | <p>ゆた みず つく
 ⑫ 豊かな水を作る
 すいでん すいちゆう どちゆう びせいぶつ
 水田では、水中や土中の微生物が
 有機物を分解し、水質を浄化します。</p> |

農業・農村の多面的機能について学ぼう

農業・農村は食料を生産するほかに、洪水を防いだり、地下水を作ったり、生き物の住みかとなっていたり、美しい景色をみせてくれたり、私たちの生活にさまざまな「めぐみ」をもたらしてくれます。

こうした役割や機能のことを「多面的機能」と言います。

久留米市は、面積の約4割が農地であり、「多面的機能」による多くの恩恵を受けています。

農業都市久留米

久留米市は、九州一の大河「筑後川」と耳納連山に育まれた「筑後平野」の豊かな大地の恵みを受け、米・麦・大豆、野菜、果樹、植木、苗木、花、畜産など、様々な農産物を生産する福岡県最大の農業都市です。

多くの品目で県内シェアの上位を占めており、関東や関西など大都市圏にも出荷されています。

なかでも、サラダ菜は、福岡県の出荷量が全国1位であり、県の出荷量の約9割を久留米産が占めています。

令和元年市町村別農業産出額県内順位 (農林水産省推計値)

順位	都市名	農業産出額
1位	久留米市	291億円 (全国27位)
2位	八女市	255億円 (全国42位)
3位	糸島市	185億円 (全国87位)

県内シェア上位の主な農産物

(令和2年産作物統計調査、令和元年福岡県農業統計調査)

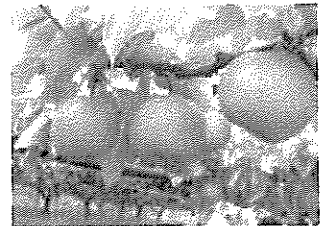
作物名	収穫量または出荷量(t)	県内順位
米	15,000	1位★
小麦	8,180	2位
大豆	1,030	3位
レタス	8,549	1位★
サラダ菜	1,087	1位★
ほうれんそう	1,220	1位★
小松菜	11,578	1位★
たまねぎ	593	1位★
いちご	1,578	2位
柿	1,113	3位
ぶどう	1,028	1位★

※1t=1,000 kg ★=福岡県1位

久留米の「藤山なし」

「藤山なし」は久留米市藤山町で、明治43年(1910年)に栽培が開始されてから110年以上の歴史ある果物です。現在では、市内外で高い評価を受けています。

藤山なしには「幸水」「豊水」「新高」などの品種があります。

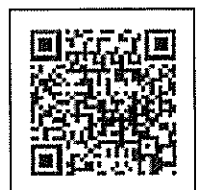


保護者の皆さまへ

この度は、久留米産農産物学校配付事業により、市内公立小学校の6年生の児童の皆さんへ、久留米産農産物を1人1個ずつお配りしています。地元でとれた旬の農産物を食べてもらうことで、久留米市の農業について理解を深めていただくとともに、農業・農村が持つ多面的機能についても学んでいただきたいと思います。是非この機会に、ご家庭でも農業・農村の機能や久留米市の農業について話し合ってみてください。

久留米産農産物プロモーション動画『くるめさん、ぐるめさん』公開中

くるっばも出てるっば!
ぜひ見て欲しいっば!





久留米のものを 久留米でたべよう

久留米市 地産地消 推進店

久留米市地産地消推進店制度とは…

久留米地域産の農産物等を積極的に販売・活用していただいている小売店・加工食品販売店・飲食店などを消費者の皆様へより分かりやすい形で紹介する制度です。登録されているお店には、「～食べてにっこり～おこめのマーク」ののぼり・ステッカー・ポスターが、目印として掲げられています。



詳細は、久留米市公式ホームページの「久留米市地産地消推進店登録制度について」のページをご覧ください。

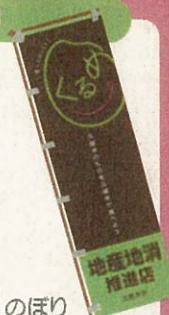
久留米市地産地消推進店の目印



ステッカー



ポスター



のぼり

地産地消とは…

地産地消の原点は、食材をとおして、消費者と生産者、双方の顔が見え、話ができる関係をつくることです。市民の皆様が、身近な場所で久留米の農産物を購入し、食べる機会が増えれば、「安全・安心・新鮮」な久留米地域産農産物への愛着が増し、「食」と「農」への理解が進み、消費の拡大や地域経済の活性化にもつながります。

久留米市地産地消推進店

久留米地域産の農産物、畜産物、林産物及び水産物を、積極的に販売・活用しませんか。

登録店募集中

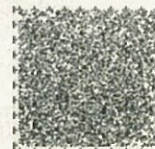
登録店舗を、15ジャンルに分けて久留米市公式ホームページで紹介しています。

久留米市地産地消推進店

検索



コチラから
アクセスして
ください



お問合せ

久留米市農政部農業の魅力促進課

TEL:0942-30-9165 FAX:0942-30-9717 E-mail:noumi@city.kurume.fukuoka.jp

久留米市地産地消推進店



登録店舗を、15ジャンルに分けて久留米市公式ホームページで紹介しています。

こちらからアクセスしてください

久留米市地産地消推進店

検索

登録店舗数
236店舗
(2021年7月現在)

直売所・朝市・
産直コーナー
ほか

16
店舗



小売店・加工
食品販売店
ほか

30
店舗



弁当・惣菜
ほか

9
店舗



定食屋・食堂
ほか

13
店舗



和食

14
店舗



洋食

9
店舗



西洋料理
(フランス料理・イタリア料理
・スペイン料理)

11
店舗



アジア料理
(中華料理)

9
店舗



麺類

19
店舗



肉料理・ぎょうざ
・お好み焼き

14
店舗



居酒屋・
ダイニング
ほか

48
店舗



喫茶・カフェ
など

13
店舗



パン・洋菓子
・和菓子
など

20
店舗



ホテル
(市内全域)

5
店舗



協力事業所
(仲卸商店など)

6
店舗

